#### 競争的研究資金への応募に向けた個別相談会

本年度のオープンイノベ事業

# 採択のポイント等について

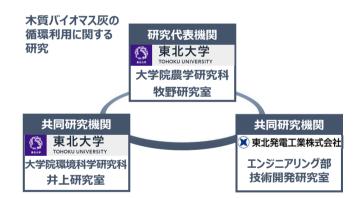
2024年 12月 16日

東北大学大学院農学研究科 牧野 知之 東北発電工業(株) 長沼 宏

# 2. 技術シーズの育成, 整理

2022FY 上期 2022FY 下期 2023FY 上期 2023FY 下期 2024FY 上期 共同研究の開始 計画変更 不採択 二次 二回目 二次 採択 プロジェクト 一回目 一回目の応募準備 二回目の応募準備 開始 審查 诵知 審查 通知 オープンイノベーション事業 応募 オープンイノベーション事業 応募

#### 共同研究体制



#### 実施内容

#### 産学連携で共同研究をスタート



灰の肥効などをポット試験で評価



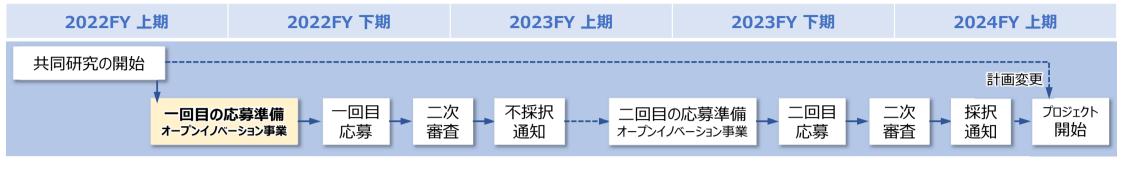
研究会を開催して,灰の循環利用可能性について議論



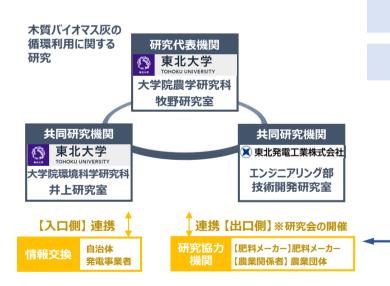
💢 東北発電工業株式会社



# 3. 応募準備·申請書作成·二次審査対応



#### 共同研究体制



#### 実施内容

東北大学URAとの協議

入口側の関係機関との連携

#### オープンイノベーション研究・実用化推進事業の個別相談

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

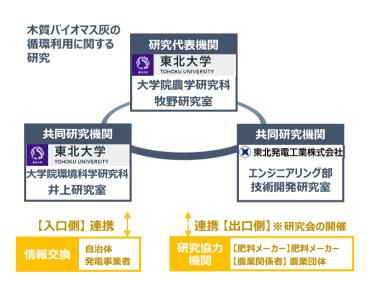
#### 東北ハイテク研の先生方からのコメント

- ◆ 各テーマにおけるキーテクノロジー,優位技術シーズに ついて詳細に説明する必要がある(特許,論文, 表彰,他)。
- ◆ 企業のシーズについては、他者と差別化されることを 説明。
- ◆ <u>目標の数値化, ロードマップ, 市場ニーズ, 背景,</u> ポンチ絵が必要。
- ◆ 連携先の充実が必要。
- ◆ 『「知」の集積と活用の場』の産学官連携協議会への 入会とプラットフォームへの入会を推奨。

# 3. 応募準備·申請書作成·二次審査対応



#### 共同研究体制



#### 実施内容

#### 令和5年度「オープンイノベーション研究・実用化推進事業」の審査結果

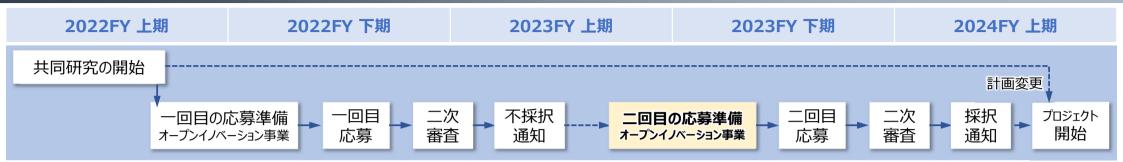
【応募数·採択課題数】

研究 ステージ	研究タイプ	応募 件数	2次審査対象 課題数	採択 課題数
基礎 研究 ステージ	チャレンジタイプ	34	8	4
	研究シーズ創出タイプ	30*	10 結果	2
	基礎重要政策タイプ	44	8 🗀	5
	基礎研究ステージ計	108	<b>課 O</b> 26	11
開発 研究 ステージ	実用化タイプ	14	9	2
	現場課題解決タイプ	12	7	2
	開発重要政策タイプ	21**	12	9
	開発研究ステージ計	47	28	13
総計		155	54	24

#### 反省点

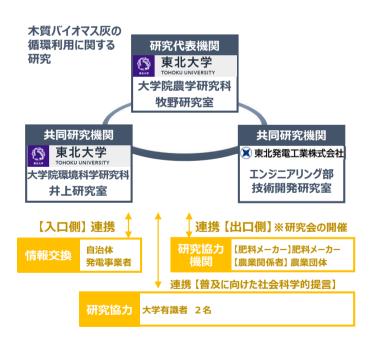
- / 二次面接用プレゼン資料の完成度
- ✓ 質疑応答
- ✓ 申請書における社会実装時のイン パクト
- ✓ 先進性の強調不足
- ✓ 政策・現地ニーズへのマッチング

## 4. 再挑戦



実施内容

#### 共同研究体制



#### 東北ハイテク研の先生方からのコメント

#### 【コメント1】 不採択理由への対応

- バイオマス灰の肥料利用に際して、安全・安心な程度となることを明確に示すこと。
- 現状でも処理工程のコスト試算は行っているが、もう少し具体的に示すこと。
- それぞれの理由には真摯に対応する必要がある。

#### 【コメント2】二次面接のプレゼン資料について

- 農水省などが公開資料などに使用しているレベルのフォーマットに合わせて作成した方が良い。
- 「口頭で説明する」よりも「文字で説明し、紙の段階で理解できる」ような資料が必要となる。
- ただし、審査員も多くの資料に目を通すため、文字ばかりでは読んでもらえない可能性もある。
- 重要な部分がしつかり伝わる書き方で資料を作成する必要がある。

#### 【コメント3】応募テーマ名について

- テーマ名だけで何を行うのかがわかる, これまでにない「新たな言葉」を使用してみる, など 検討した方が良い。
- 革新性を感じられるものも良い。

#### 【コメント4】肥料を実際に使用する方々との意見交換

プロジェクト

開始

### 4. 再挑戦



# 5. 申請書および二次審査プレゼン資料の作成



#### 申請書について

- ▶ 応募する研究テーマは、分かりやすく、かつ革新的な内容となっているか。
- ▶ 政策ニーズにいかにマッチするか。社会実装の有望性はあるか。
- ▶ 現状の課題,背景を分析できているか。社会実装後のインパクトは定量的に示されているか。
- ▶ 社会実装までのシナリオと体制づくりに注力する必要がある。
- ▶ 定量的な目標設定については、社会貢献とインパクトを意識した記載方法が必要。
- ▶ 前回の不採択理由への具体的対応が、研究計画に盛り込まれているか。

# 5. 申請書および二次審査プレゼン資料の作成



#### 二次審査プレゼン資料について

- ✓ 研究の背景,課題および計画を定量的かつ分かりやすく説明。 > 二次審査前に事前提出 (ページ数制限あり)。
  - ✓ 新規性・独創性・先導性・優位性を整理し、効果的にアピール。
    - ✓ 目標の明確性・達成可能性を定量的かつ詳細に説明。
    - ✓ 実施体制が充実していること、ビジネスモデルに沿っていること。
    - ✓ 社会実装に向けたロードマップが検討,整備されていること。
    - **販売戦略・市場ニーズ**を定量的かつ詳細に分析・構築。
    - 政策ニーズ, 社会実装の有望性が優れていること。

プレゼン資料構成

当グループの

**□** 2ページ

**ロ** 2ページ

□ 1ページ

□ 1ページ

□ 1ページ

□ 1ページ

□ 1ページ

9ページャまとめ =合計10ページ

作成。 ▶ 情報量と見やすさのバランス が必要(情報量若干多めく らいがベター)。

▶ 審査員はこのプレゼン資料で

内容を評価することを前提に